

6 監査第 53 号
令和 6 年 8 月 6 日

安曇野市長 太田 寛 様

安曇野市監査委員 川 上 則 文
安曇野市監査委員 野 本 博 之
安曇野市監査委員 大 竹 啓 正

令和 5 年度安曇野市一般会計・特別会計歳入歳出決算及び基金の運用状況
審査意見について

地方自治法第 233 条第 2 項及び同法第 241 条第 5 項の規定により審査に付された、令和 5 年度安曇野市一般会計・特別会計歳入歳出決算及びその附属書類並びに基金の運用状況を審査したので、その結果について次のとおり意見書を提出します。

令和 5 年度

安曇野市一般会計・特別会計歳入歳出決算
及び基金の運用状況審査意見書

安曇野市監査委員

目 次

第 1	審査の対象	1
1	各会計の決算	1
2	附属書類	1
3	基金の運用状況	1
第 2	審査の期間	1
第 3	審査の方法	2
第 4	審査の結果	2
第 5	むすび	2
決算の総括		
1	決算の概要	7
2	予算の執行状況	8
3	決算収支の状況	8
(1)	実質収支	8
(2)	単年度収支	8
4	財政の構造	9
(1)	歳入の構成	9
(2)	歳出の構成	9
(3)	財政の状況	10
ア	財政力指数	10
イ	経常収支比率	10
ウ	経常一般財源比率	10
5	市債の状況	11
各会計別決算		
一般会計		13
1	歳入	14
(1)	歳入予算の執行状況	14
(2)	款別歳入決算の状況	15
(3)	款別決算概要	16

2 歳 出	27
(1) 歳出予算の執行状況	27
(2) 款別歳出決算の状況	27
(3) 款別決算概要	28
特別会計	35
1 決算収支の状況	35
2 会計別の概要	36
(1) 国民健康保険特別会計	36
(2) 後期高齢者医療特別会計	37
(3) 介護保険特別会計	38
(4) 上川手山林財産区特別会計	39
(5) 北の沢山林財産区特別会計	40
(6) 有明山林財産区特別会計	41
(7) 富士尾沢山林財産区特別会計	42
(8) 穂高山林財産区特別会計	43
(9) 産業団地造成事業特別会計	44
(10) 有明荘特別会計	45

財産の状況

1 土地・建物	47
2 出資金等	47
3 物権	48

基金の運用状況

1 金融資産	49
2 土地	50

一般会計・特別会計及び基金

- (注) 1 文中及び表中の比率は、原則として小数点第2位を四捨五入して小数点第1位まで表示しています。このため、比率の合計と内訳の計が一致しない場合があります。
- 2 文中及び表中に用いるポイントとは、パーセンテージ間の差引数値です。
- 3 文中及び表中の金額は、表示単位未満を切り捨てて表示しています。このため差引額及び合計が一致しない場合があります。
- 4 表示単位未満の計数があるものは「0」で表示し、該当計数がないものは「－」で表示しています。

令和5年度安曇野市各会計歳入歳出決算審査意見

第1 審査の対象

1 各会計の決算

令和5年度 安曇野市一般会計歳入歳出決算
令和5年度 安曇野市国民健康保険特別会計歳入歳出決算
令和5年度 安曇野市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算
令和5年度 安曇野市介護保険特別会計歳入歳出決算
令和5年度 安曇野市上川手山林財産区特別会計歳入歳出決算
令和5年度 安曇野市北の沢山林財産区特別会計歳入歳出決算
令和5年度 安曇野市有明山林財産区特別会計歳入歳出決算
令和5年度 安曇野市富士尾沢山林財産区特別会計歳入歳出決算
令和5年度 安曇野市穂高山林財産区特別会計歳入歳出決算
令和5年度 安曇野市産業団地造成事業特別会計歳入歳出決算
令和5年度 安曇野市有明荘特別会計歳入歳出決算

2 附属書類

令和5年度各会計歳入歳出決算事項別明細書
令和5年度各会計実質収支に関する調書
令和5年度財産に関する調書

3 基金の運用状況

土地開発基金運用状況調のほか各基金運用状況調

第2 審査の期間

令和6年6月 17 日から8月6日まで

第3 審査の方法

安曇野市監査基準に従って策定した年間監査計画及び決算審査実施計画に基づき、市長から提出された令和5年度(以下「当年度」という。)各会計歳入歳出決算書及びその附属書類が、地方自治法及びその他関係法令等に準拠して作成されているかを確認し計数が正確であるか、予算の執行が適正かつ効果的に行われているかについて、会計管理者及び関係部等の所管する諸帳簿、証書類と照合する等通常実施すべき審査手続きを実施したほか、定期監査及び例月現金出納検査結果等を併せ検討を加えました。

第4 審査の結果

審査に付された各会計歳入歳出決算書及びその附属書類は、いずれも関係法令に準拠して作成されており、計数等は関係諸帳簿及び証書類と照合した結果、適正であるものと認められました。

また、各基金の運用状況を示す書類の計数は、関係諸帳簿と符合し正確で、運用状況についても適正であると認められました。

予算執行状況は、その目的に沿っておおむね適正に執行されているものと認められました。

第5 むすび

当年度予算は、「一般財源枠配分」を昨年度に引続き設定し、行財政のスリム化に向けた取組みを全市一丸となって進めました。一般会計では、総合計画に掲げた将来ビジョンの達成に向けた施策ほか、物価高騰対策やプレミアム商品券の発行等、家計や企業を支援するための予算を計上しました。

当年度の一般会計・特別会計を合わせた総決算額は、歳入総額が 716 億 3 千 4 百万円、歳出総額が 700 億 9 千 3 百万円となっており、令和4年度(以下「前年度」という。)より歳入で 26 億 8 千 2 百万円、歳出で 29 億 1 千 9 百万円、それぞれ上回りました。

決算収支では、歳入歳出差引額(形式収支)から翌年度への繰越財源となる一般財源を控除した実質収支額は、一般会計で 10 億 7 千 5 百万円、特別会計で 3 億 8 千 3 百万円となり、総額で 14 億 5 千 8 百万円の黒字決算となりました。

財政指標についてみると、地方公共団体の財政力を示す指数で、数値が高いほど財源に余裕があるとされる財政力指数は 0.505 で、前年度の 0.513 と比較して 0.008 ポイント下降しています。

財政構造の弾力性を示す比率で、この比率が低いほど財政構造が弾力的であるとされる経常収支比率は 88.4%で、前年度の 86.8%と比較して 1.6 ポイント上昇しています。

また、歳入構造の弾力性を示し、100%を超える度合いが高いほど経常一般財源に余裕があるとされる経常一般財源比率は 101.2%で、前年度の 101.7%と比較して 0.5 ポイント下降しています。

形式収支から翌年度への繰り越し財源を控除した実質収支が赤字となった会計はなく、全ての会計

で黒字となっています。

健全化判断比率に関しては、実質公債費比率は前年度 8.1%から 8.3%に上昇したものの、将来負担比率も前年度同様に算定されない等、どちらの数値も早期健全化基準を下回っており、財政状態は健全な段階にあることが示されています。

市債の発行額は 53 億 5 千百万円で、前年度決算の 25 億 7 千 4 百万円と比較すると 27 億 7 千 7 百万円の増額となっています。また、市債の残高については、前年度より 3 億円減額の 361 億 7 千 6 百万円となっています。

市の財政運営上の主要な財源である普通交付税は、114 億 4 千 8 百万円で前年度の 118 億 4 千 5 百万円と比較すると 3 億 9 千 7 百万円の減少となりました。

国内経済は、コロナ禍の3年間を乗り越えて改善しつつあります。大企業を中心とした高水準の賃上げ等、前向きな動きが見られています。他方、賃金上昇は円安による輸入価格の上昇に伴う物価上昇に追い付いていません。

安曇野市においては、観光客数の回復等の明るい兆しはあるものの、少子高齢化に伴う人口・税収減少等の課題が潜在しています。

こうした背景から、物価高騰対策として、国・県の交付金で低所得世帯を支援する給付事業を行いました。安曇野市では、さらに市独自の給付枠を追加して対象者を支援しており、この取り組みについては評価に値します。なお、今後も厳しい財政状況が続くことが予想されますので、経常経費の計画的な削減に取組み、日頃から効果的かつ効率的な行財政運営を行うよう努めてください。

また、事務処理等の軽微な改善事項については、審査実施時にそれぞれ部等へ口頭により指示をしました。なお、個別の意見等については次のとおりです。

1 税・料金等の収入未済額について

当年度末の収入未済額は、前年度より 218 万 6 千円の増加となりました。会計別では、一般会計が 793 万9千円の増加、特別会計が 575 万3千円の減少となりました。

収入未済額と不納欠損額の推移

(単位：千円)

年度 区分		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	比較増減	前年度 対比
一般会計	収入未済	499,941	461,508	397,678	372,220	380,159	7,939	102.1%
	不納欠損	45,781	37,003	14,944	32,083	13,051	△ 19,032	40.7%
特別会計	収入未済	264,826	222,344	190,973	168,073	162,320	△ 5,753	96.6%
	不納欠損	27,480	17,103	13,126	17,959	11,006	△ 6,953	61.3%
合 計	収入未済	764,767	683,852	588,651	540,293	542,479	2,186	100.4%
	不納欠損	73,262	54,106	28,070	50,042	24,057	△ 25,985	48.1%

一般会計(上表)のうち市税(下表)については、滞納繰越分が前年度より779万7千円減少しましたが、現年度分について、個人市民税が前年度より 975 万 1 千円増加し、固定資産税が前年度より 605 万 9 千円増加するなど、現年度課税分で 1,902 万1千円増加した結果、合計で 2 億 2,422 万 1 千円となり、前年度より 1,122 万4千円の増加となりました。

収入未済額の内訳

(単位：千円)

年 度 項 目 別		令和3年度	令和4年度	令和5年度	比較増減	前年度 対比
市 民 税		77,006	75,089	81,513	6,424	108.6%
	個 人 (現年)	19,500	25,926	35,677	9,751	137.6%
	個 人 (滞繰)	56,302	47,630	41,880	△ 5,750	87.9%
	法 人 (現年)	464	849	3,219	2,370	379.1%
	法 人 (滞繰)	739	682	735	53	107.7%
固 定 資 産 税		137,756	131,718	135,790	4,072	103.1%
	固定資産税(現年)	25,915	43,502	49,561	6,059	113.9%
	固定資産税(滞繰)	111,840	88,215	86,228	△ 1,987	97.7%
	国有資産等所在市町村交付金(現年)	0	0	0	0	—
軽 自 動 車 税		6,182	6,190	6,371	181	102.9%
	軽自動車税(現年)	2,027	2,010	2,304	294	114.6%
	軽自動車税(滞繰)	4,154	4,179	4,067	△ 112	97.3%
	環境性能割(現年)	0	0	0	0	—
市 た ば こ 税 (現年)		0	0	0	0	—
入 湯 税		0	0	546	546	—
	入湯税(現年)	0	0	546	546	—
	入湯税(滞繰)	0	0	0	0	—
現年度課税分		47,908	72,288	91,309	19,021	126.3%
滞納繰越分		173,036	140,709	132,912	△ 7,797	94.5%
合 計		220,945	212,997	224,221	11,224	105.3%
収 納 率		98.09%	98.19%	98.17%	△ 0.02ポイント	—

収納率については98.17%と高い収納率が維持されているものの、前年度から0.02ポイント下降しており、今後はより一層地方税滞納整理機構と連携し、収入未済額の縮減に向けた徴収事務を続けていただきますようお願いいたします。

不納欠損額は、前年度から2,598万5千円の減少となりました。一般会計における不納欠損は市民税等によるもので、特別会計における不納欠損は国民健康保険税等によるものです。不納欠損は経済状況や社会情勢等の要因により変動しますが、少ない方が理想的ではありますので、適正・公平な課税徴収の観点から、不納欠損処分については慎重かつ厳正な取扱いに努めてください。

2 自動車運転免許証等の確認について

職員課への聞き取りでは、令和5年度定期監査の意見により、令和6年5月に職員の自動車運転免許等（運転免許、車検、保険加入）の確認を実施し、運転免許等に係る重大な不備はありませんでした。当該確認は、有効期間の経過による無免許運転等を防止する観点から、毎年度一定時点において実施するよう要望します。

3 随意契約の理由等について

決算審査調書の「随意契約の理由等」の記載内容に曖昧で曲解される表現が見受けられます。

随意契約はあくまで例外的な契約方法であることを念頭に入れ、情報公開に耐えうる誰でも理解し納得できる端的かつ明確な理由の記載とチェック機能の強化を要望します。

4 内部統制について

地方自治法第150条第2項に基づく、事務の適正な管理及び執行に向けた体制整備である、いわゆる「内部統制」を令和6年度から運用開始しています。

リスクの識別にあたっては、支払い遅延や犬の登録漏れ等の過去の不適切事案及び出先での現金回収等、不正リスクが推定^{※1}される事項等を勘案のうえ、網羅的・具体的に示すことが肝要です。またリスク対応策については、委員会による検証が可能な水準に至るまで、手法や実施者を具体的に示す必要があります。なお、漠然としたリスク識別や曖昧な対応策は業務量を増やすことに繋がりますので、効率的な事務処理の妨げにならないよう留意することも重要です。

当制度の運用にあたっては、環境の変化等へ柔軟に対応できるよう、随時に見直しできる体制を構築していくことが好ましいと考えます。

※1 国際監査基準では、収入に関するリスク識別については「不正リスクがあるという推定」がスタートとなり、反証がない限り不正リスクを識別しなければならないこととなっている。

5 南部総合公園 スケートボードひろば について

当施設は既存の施設にバンク(障害物)を新設し、令和6年4月にリニューアルオープンしています。

安全面については、場内の表示物に「(運営者は)事故等について一切の責任を負わない」等、自己責任による施設利用である旨を表記して利用者の注意を喚起しています。

当施設の規模で同時滑走すると3名程度が限界であるとの指摘、また接触事故が多発しているとの「市民の声」が寄せられています。

事業者である市としては、賠償責任の如何を問わず、利用者のモラルや自己責任で賄えない部分について研究し、安全対策に万全を期すことを要望します。

【決算の総括】

決算の総括

1 決算の概要

令和5年度一般会計及び特別会計（10会計）の予算現額は728億2千8百万円で、これに対する決算額は

歳入総額 716億3千4百万円（前年度より3.9%の増）

歳出総額 700億9千3百万円（前年度より4.3%の増）

差引総額 15億4千万円 となっています。

一般会計及び特別会計の決算状況は、次表のとおりです。

（単位：百万円）

年度 区分		令和4年度			令和5年度			一般 (比較増減) (前年度対比)	特別 (比較増減) (前年度対比)	合計 (比較増減) (前年度対比)
		一般会計	特別会計	合計	一般会計	特別会計	合計			
予算現額		49,614	20,793	70,408	51,697	21,131	72,828	2,083	337	2,420
								104.2%	101.6%	103.4%
歳入	決算額	48,137	20,815	68,952	50,444	21,190	71,634	2,307	374	2,681
								104.8%	101.8%	103.9%
	収入率	97.0%	100.1%	97.9%	97.6%	100.3%	98.4%	—	—	—
歳出	決算額	46,639	20,534	67,174	49,287	20,806	70,093	2,647	272	2,919
								105.7%	101.3%	104.3%
	執行率	94.0%	98.8%	95.4%	95.3%	98.5%	96.2%	—	—	—
歳入歳出 差引額		1,497	281	1,778	1,157	383	1,540	△ 339	102	△ 237
								77.3%	136.3%	86.6%

この決算額のうちには、一般会計と各特別会計相互間の繰入額、繰出額が含まれているので、これを控除した純計決算額は、次表のとおりです。

（単位：百万円）

区分	年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	前年度比較	前年度対比
総計	歳入	63,800	77,493	72,355	68,952	71,634	2,681	103.9%
	歳出	62,742	76,053	70,842	67,174	70,093	2,919	104.3%
重複決算額		2,185	2,664	2,700	2,286	2,309	22	101.0%
純計決算額	歳入	61,614	74,829	69,655	66,665	69,325	2,659	104.0%
	歳出	60,557	73,389	68,142	64,887	67,784	2,896	104.5%
歳入歳出差引額		1,057	1,440	1,512	1,778	1,540	△ 237	86.6%

2 予算の執行状況

歳入決算額は、予算現額 728 億 2 千 8 百万円に対して収入済額 716 億 3 千 4 百万円、収入率は 98.4 %となっています。

歳出決算額は、予算現額 728 億 2 千 8 百万円に対して支出済額 700 億 9 千 3 百万円で執行率は 96.2 %となっています。

なお、翌年度へ繰越すべき財源は 8 千 1 百万円となっています。

3 決算収支の状況

決算収支の状況は次表のとおりです。

(単位：百万円)

年度 区分		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	前年度 対比
(形式収支額) 歳入歳出差引額	一般会計	811	882	1,194	1,497	1,157	77.3%
	特別会計	245	557	318	281	383	136.3%
	合計	1,057	1,440	1,512	1,778	1,540	86.6%
翌年度繰越財源	一般会計	51	62	236	165	81	49.1%
	特別会計	—	303	—	—	—	—
	合計	51	365	236	165	81	49.1%
実質収支額	一般会計	760	820	958	1,332	1,075	80.7%
	特別会計	245	254	318	281	383	136.3%
	合計	1,005	1,074	1,276	1,613	1,459	90.5%
単年度収支額	一般会計	44	60	137	374	△ 256	—
	特別会計	△ 89	8	63	△ 36	102	—
	合計	△ 45	68	201	337	△ 154	—

(1) 実質収支

当年度の歳入歳出差引額（形式収支）は、15 億 4 千万円ですが、翌年度の繰越財源 8 千 1 百万円を控除した実質収支額は 14 億 5 千 9 百万円で、この額が翌年度へ繰り越されています。

(2) 単年度収支

当年度の実質収支額 14 億 5 千 9 百万円から、これに含まれている前年度の実質収支額 16 億 1 千 3 百万円を差し引いた単年度収支額は、△1 億 5 千 4 百万円となっています。

4 財政の構造

地方財政状況調査表における普通会計決算(一般会計)に従って財政の構造をみると次のとおりです。※ 第1回目決算統計提出データに基づく数値であり、他会計との繰入・繰出等が考慮されています。

(1)歳入の構成

自主財源と依存財源に区分すると、次表のとおりです。

【財源別決算額】

(単位：百万円)

年度 区分	令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度	
	決 算 額	構成比	決 算 額	構成比	決 算 額	構成比	決 算 額	構成比	決 算 額	構成比
自主財源	17,912	41.7%	19,203	34.1%	18,962	37.9%	20,239	42.1%	20,358	41.0%
依存財源	25,058	58.3%	37,078	65.9%	31,061	62.1%	27,888	57.9%	29,328	59.0%
合 計	42,970	100.0%	56,282	100.0%	50,024	100.0%	48,128	100.0%	49,686	100.0%

(注) 「自主財源」：市税、分担金及び負担金、使用料及び手数料、財産収入、寄付金、繰入金、繰越金及び諸収入

「依存財源」：自主財源以外の財源

当年度における歳入総額は496億8千6百万円で、構成比率は、自主財源41.0%に対し依存財源59.0%となっています。自主財源は前年度より1.1ポイント下降し、依存財源は前年度より1.1ポイント上昇しています。

(2)歳出の構成

性質別経費の内訳は、次表のとおりです。

【歳出の状況】 性質別歳出

(単位：百万円)

年度 区分	令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度	
	決算額	構成比	決算額	構成比	決算額	構成比	決算額	構成比	決算額	構成比
義務的経費	16,066	38.1%	17,159	31.0%	19,170	39.3%	18,559	39.8%	18,815	38.8%
人件費	5,032	11.9%	6,546	11.8%	6,563	13.4%	6,803	14.6%	6,918	14.3%
扶助費	5,756	13.7%	5,540	10.0%	7,447	15.3%	6,265	13.4%	6,908	14.2%
公債費	5,276	12.5%	5,072	9.2%	5,159	10.6%	5,490	11.8%	4,988	10.3%
投資的経費	5,656	13.4%	4,414	8.0%	5,844	12.0%	4,892	10.5%	7,238	14.9%
普通建設事業費	5,592	13.3%	4,322	7.8%	5,775	11.8%	4,438	9.5%	6,782	14.0%
災害復旧事業費	64	0.2%	92	0.2%	69	0.1%	453	1.0%	455	0.9%
その他の経費	20,435	48.5%	33,825	61.1%	23,814	48.8%	23,178	49.7%	22,475	46.3%
物件費	6,118	14.5%	6,070	11.0%	6,701	13.7%	7,309	15.7%	7,013	14.5%
維持補修費	126	0.3%	124	0.2%	143	0.3%	139	0.3%	148	0.3%
補助費等	8,077	19.2%	19,821	35.8%	6,430	13.2%	6,846	14.7%	6,867	14.2%
積立金	1,485	3.5%	1,538	2.8%	4,427	9.1%	2,870	6.2%	2,431	5.0%
投資・出資及び貸付金	1,238	2.9%	2,334	4.2%	2,565	5.3%	2,460	5.3%	2,293	4.7%
繰出金	3,389	8.0%	3,937	7.1%	3,545	7.3%	3,552	7.6%	3,720	7.7%
合 計	42,158	100.0%	55,400	100.0%	48,829	100.0%	46,631	100.0%	48,529	100.0%

性質別経費の内容をみると、義務的経費は188億1千5百万円で、前年度より2億5千6万円増加しています。投資的経費については72億3千8百万円で、前年度より23億4千6百万円増加しています。

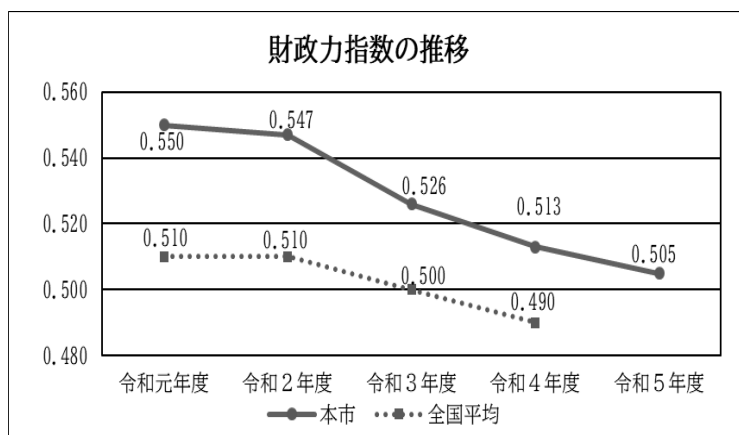
(3)財政の状況

財政の状況は次表のとおりです。

ア 財政力指数

地方公共団体の財政力を示す指数で、数値が高いほど財源に余裕があるとされるものです。当年度は0.505で前年度の0.513と比較して0.008ポイントの下降となっています。

※参考値として全国市町村平均値（令和元年度～令和4年度）を記載します。

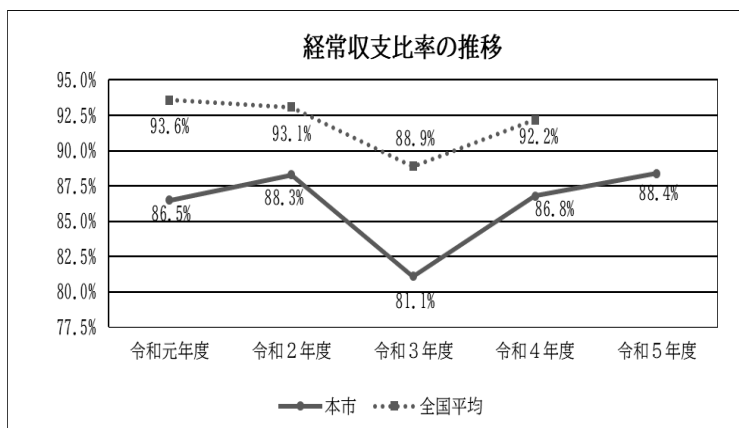


イ 経常収支比率

財政構造の弾力性を示す比率で、この比率が低いほど財政構造が弾力的であると判断されます。

当年度は88.4%で前年度の86.8%と比較して1.6ポイントの上昇となっています。

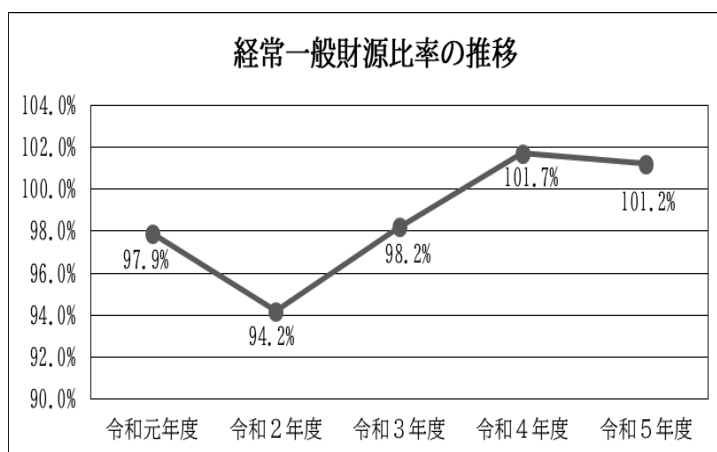
※参考値として全国市町村平均値（令和元年度～令和4年度）を記載します。



ウ 経常一般財源比率

歳入構造の弾力性を示し、この比率が100%を超える度合いが高いほど経常一般財源に余裕があることを示すものです。当年度は101.2%で前年度の101.7%と比較して0.5ポイントの下降となっています。

※全国平均値は公表されていません。



5 市債の状況

年度末における市債の現在高内訳は、次表のとおりです。

(単位：百万円)

区 分	前年度末現在高	年度中増減		当年度末現在高
		発行額	元金償還額	
一般会計	36,476	5,351	5,651	36,176
通常分	21,295	4,402	3,362	22,335
特別分	15,181	949	2,288	13,841
合 計	36,476	5,351	5,651	36,176

※市債の当年度末現在高は361億7千6百万円で、このうち交付税算入見込額は321億5百万円です。

このため自主財源から返済が必要な市債高は40億7千1百万円となります。

(記載事項なし)

【 一 般 会 計 】

一般会計

一般会計の決算状況は、歳入決算額 504 億 4,479 万 4 千円（予算額に対する割合は 97.6%）、歳出決算額は 492 億 8,721 万 6 千円（同 95.3%）で、歳入歳出差引額は 11 億 5,757 万 8 千円です。

前年度より、歳入では 23 億 754 万 6 千円（前年比 4.8%）、歳出では 26 億 4,745 万円（前年比 5.7%）、それぞれ増加しています。

実質収支額は、歳入歳出差引額から翌年度への繰越財源 8,175 万 4 千円を差し引いた 10 億 7,582 万 4 千円です。なお、前年度の実質収支額を控除した単年度収支額は 2 億 5,648 万 7 千円の赤字となりました。

決算収支状況は、次表のとおりです。

（単位：千円）

区分 \ 年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	比較増減
予 算 現 額	43,561,978	58,819,539	52,117,118	49,614,214	51,697,793	2,083,579
歳 入 決 算 額	42,978,130	56,291,184	50,033,229	48,137,248	50,444,794	2,307,546
歳 出 決 算 額	42,166,412	55,408,834	48,838,392	46,639,766	49,287,216	2,647,450
歳 入 歳 出 差 引 額	811,718	882,350	1,194,836	1,497,482	1,157,578	△ 339,903
翌 年 度 繰 越 財 源	51,639	62,226	236,800	165,170	81,754	△ 83,416
実 質 収 支 額	760,079	820,124	958,036	1,332,312	1,075,824	△ 256,487
単 年 度 収 支 額	44,107	60,045	137,912	374,275	△ 256,487	△ 630,762

1 歳 入

(1) 歳入予算の執行状況

歳入の決算状況は、次表のとおりです。

(単位：千円)

区 分 \ 年 度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	比較増減	前年度 対比
予 算 現 額	43,561,978	58,819,539	52,117,118	49,614,214	51,697,793	2,083,579	104.2%
調 定 額	43,523,535	56,789,388	50,445,852	48,541,553	50,838,005	2,296,452	104.7%
収 入 済 額	42,978,130	56,291,184	50,033,229	48,137,248	50,444,794	2,307,546	104.8%
対 予 算 率	98.7%	95.7%	96.0%	97.0%	97.6%	0.6ポイント	—
対 調 定 率	98.7%	99.1%	99.2%	99.2%	99.2%	—	—
不 納 欠 損 額	45,781	37,003	14,944	32,083	13,051	△ 19,032	40.7%
収 入 未 済 額	499,623	461,200	397,678	372,220	380,159	7,938	102.1%

当年度歳入決算額の調定額に対する収入率は99.2%で、前年度より23億754万6千円増加しています。

不納欠損額は1,305万1千円で、主な内訳は個人市民税668万8千円、固定資産税502万2千円、軽自動車税64万9千円で、前年度より1,903万2千円減少しました。

収入未済額は3億8,015万9千円で、前年度より793万8千円増加しています。

(2) 款別歳入決算の状況

款別歳入の決算状況は、次表のとおりです。

(単位：千円)

区 分 款 別	令和元年度 収入済額	令和2年度 収入済額	令和3年度 収入済額	令和4年度 収入済額	令和5年度 収入済額	前年度比較	
						増減額	前年度対比
市 税	12,509,404	11,939,347	11,818,043	12,371,384	12,726,895	355,510	102.9%
地 方 譲 与 税	490,750	494,666	502,205	501,259	505,275	4,015	100.8%
利 子 割 交 付 金	11,003	10,522	8,512	4,740	3,821	△ 919	80.6%
配 当 割 交 付 金	48,484	46,385	65,951	57,272	70,079	12,807	122.4%
株式等譲渡所得割交付金	27,930	53,581	70,844	41,358	69,814	28,456	168.8%
法 人 事 業 税 交 付 金	—	107,836	194,494	202,084	192,268	△ 9,816	95.1%
地 方 消 費 税 交 付 金	1,712,277	2,106,901	2,300,470	2,405,075	2,397,756	△ 7,319	99.7%
ゴルフ場利用税交付金	37,110	32,886	36,841	37,718	37,585	△ 133	99.6%
自動車取得税交付金	68,039	—	—	—	—	—	—
環 境 性 能 割 交 付 金	16,517	33,062	35,709	34,347	43,124	8,777	125.6%
地 方 特 例 交 付 金	423,216	118,231	244,033	117,869	119,044	1,175	101.0%
地 方 交 付 税	11,035,133	10,938,127	12,624,736	12,530,742	12,182,458	△ 348,284	97.2%
交通安全対策特別交付金	12,882	14,735	14,134	12,962	11,451	△ 1,511	88.3%
分 担 金 及 び 負 担 金	482,546	276,717	286,498	494,183	464,370	△ 29,812	94.0%
使用料及び手数料	340,225	305,567	282,583	309,975	305,465	△ 4,509	98.5%
国 庫 支 出 金	4,211,471	15,759,999	8,570,537	6,492,363	6,284,047	△ 208,316	96.8%
県 支 出 金	2,255,265	2,415,634	2,395,627	2,876,215	2,810,002	△ 66,213	97.7%
財 産 収 入	86,667	67,033	80,560	78,484	60,502	△ 17,982	77.1%
寄 附 金	985,123	1,080,874	824,657	641,803	600,525	△ 41,278	93.6%
繰 入 金	1,367,668	2,097,158	1,863,799	1,866,360	1,632,590	△ 233,769	87.5%
繰 越 金	770,799	811,718	882,330	1,194,836	1,497,482	302,645	125.3%
諸 収 入	1,377,525	2,634,180	2,933,165	3,291,412	3,078,725	△ 212,687	93.5%
市 債	4,708,091	4,946,022	3,997,496	2,574,800	5,351,512	2,776,712	207.8%
合 計	42,978,130	56,291,184	50,033,229	48,137,248	50,444,794	2,307,546	104.8%

令和5年度は、減速していた景気が回復してきたこと等により、市税が3億5,551万円増加しました。このうち、個人市民税は1億4,261万3千円の増加、法人市民税は175万9千円の増加となっています。

款別の収入未済額の状況は、次表のとおりです。

(単位：千円)

区 分 \ 年 度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	前年度 対比
市 税	305,570	280,381	220,945	212,997	224,221	105.3%
分 担 金 及 び 負 担 金	1,635	1,193	984	1,829	1,484	81.1%
使 用 料 及 び 手 数 料	569	617	762	1,055	836	79.3%
国 庫 支 出 金	—	—	—	—	—	—
県 支 出 金	—	—	—	—	—	—
財 産 収 入	—	—	—	—	—	—
諸 収 入	191,848	179,008	174,985	156,338	153,617	98.3%
合 計	499,623	461,200	397,678	372,220	380,159	102.1%

(3) 款別決算概要

各款の決算概要は、次のとおりです。

第1款 市税

収入済額の内訳は、次表のとおりです。

(単位：千円)

年度 区分		令和元年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	比較増減	前年度 対比
予 算 現 額		12,219,946	11,709,553	11,420,966	11,784,416	12,277,335	492,919	104.2%
調 定 額		12,847,758	12,246,591	12,048,093	12,599,205	12,963,564	364,358	102.9%
収 入 済 額		12,509,404	11,939,347	11,818,043	12,371,384	12,726,895	355,510	102.9%
不 納 欠 損 額		32,783	26,862	9,104	14,823	12,447	△ 2,376	84.0%
収 入 未 済 額		305,570	280,381	220,945	212,997	224,221	11,224	105.3%
収 入 率	対予算	102.4%	102.0%	103.5%	105.0%	103.7%	△ 1.3ポイント	—
	対調定	97.4%	97.5%	98.1%	98.2%	98.2%	△ 0.0ポイント	—

収入済額は127億2,689万5千円で、前年度より3億5,550万円の増加となりました。

収入済額の状況は、当年度の対調定収入率が98.2%と、前年度と同様で、収入未済額は2億2,422万1千円で前年度より1,122万4千円増加しています。

不納欠損額は1,244万7千円で、前年度より237万6千円の減少となりました。

市税税目別収入状況は、次表のとおりです。

(単位：千円)

年度 項・目別	年度						比較増減	前年度 対比
	令和元年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度			
市 民 税	6,001,751	5,412,536	5,463,772	5,748,190	5,892,564	144,373		102.5%
個 人	4,766,172	4,784,450	4,724,753	4,817,902	4,960,516	142,613		103.0%
法 人	1,235,578	628,085	739,019	930,288	932,047	1,759		100.2%
固定資産税	5,528,566	5,592,688	5,367,971	5,568,141	5,752,944	184,802		103.3%
固定資産税	5,503,419	5,565,335	5,339,904	5,538,480	5,721,858	183,377		103.3%
国有資産等所在 市町村交付金	25,146	27,353	28,066	29,661	31,085	1,424		104.8%
軽自動車税	335,507	358,329	371,732	392,723	403,846	11,123		102.8%
市たばこ税	578,746	537,632	572,954	607,510	618,588	11,077		101.8%
入 湯 税	64,833	38,160	41,612	54,818	58,952	4,133		107.5%
計	12,509,404	11,939,347	11,818,043	12,371,384	12,726,895	355,510		102.9%

個人市民税は49億6,051万6千円で前年度より1億4,261万3千円増加し、法人市民税は9億3,204万7千円で175万9千円増加しました。

固定資産税は57億5,294万4千円で1億8,480万2千円の増加となりました。

市たばこ税は6億1,858万8千円で1,107万7千円増加しました。

市税全体では127億2,689万5千円となり、前年度より3億5,551万円増加しました。

不納欠損額の内訳は、次表のとおりです。

(単位：千円)

年度 税目		令和元年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	前年度 比較
市 民 税	件数	395	452	199	367	272	△ 95
	金額	10,737	10,223	3,784	6,306	6,775	468
固定資産税	件数	706	647	424	474	243	△ 231
	金額	21,750	16,363	5,081	7,955	5,022	△ 2,933
軽自動車税	件数	77	68	39	85	86	1
	金額	296	275	238	560	649	88
入 湯 税	件数	—	—	—	—	—	—
	金額	—	—	—	—	—	—
合 計	件数	1,178	1,167	662	926	601	△ 325
	金額	32,783	26,862	9,104	14,823	12,447	△ 2,376

第2款 地方譲与税

(単位：千円)

区分 \ 年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	比較増減	前年度 対比
予 算 現 額	490,750	494,666	502,205	501,259	505,275	4,016	100.8%
調 定 額	490,750	494,666	502,205	501,259	505,275	4,015	100.8%
収 入 済 額	490,750	494,666	502,205	501,259	505,275	4,015	100.8%
収 入 率	対予算	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	—	—
	対調定	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	—	—

※ 地方譲与税は、国税として徴収された税の全部又は一部が、地方公共団体の財源として譲与されるものです。

収入済額は5億527万5千円で、前年度より401万6千円増加しています。

第3款 利子割交付金

(単位：千円)

区分 \ 年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	比較増減	前年度 対比
予 算 現 額	11,003	10,522	8,512	4,740	3,821	△ 919	80.6%
調 定 額	11,003	10,522	8,512	4,740	3,821	△ 919	80.6%
収 入 済 額	11,003	10,522	8,512	4,740	3,821	△ 919	80.6%
収 入 率	対予算	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	—	—
	対調定	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	—	—

※ 利子割交付金は、県税として徴収された利子割収入額の59.4%の額を、個人県民税納付額に応じて交付されるものです。

収入済額は382万1千円で、前年度より91万9千円減少しています。

第4款 配当割交付金

(単位：千円)

区分 \ 年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	比較増減	前年度 対比
予 算 現 額	48,484	46,385	65,951	57,272	70,079	12,807	122.4%
調 定 額	48,484	46,385	65,951	57,272	70,079	12,807	122.4%
収 入 済 額	48,484	46,385	65,951	57,272	70,079	12,807	122.4%
収 入 率	対予算	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	—	—
	対調定	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	—	—

※ 配当割交付金は、県税として徴収された配当割の59.4%の額を、個人県民税納付額に応じて交付されるものです。

収入済額は7,007万9千円で、前年度より1,280万7千円増加しています。

第5款 株式等譲渡所得割交付金

(単位：千円)

区分 \ 年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	比較増減	前年度対比
予 算 現 額	27,930	53,581	70,844	41,358	69,814	28,456	168.8%
調 定 額	27,930	53,581	70,844	41,358	69,814	28,456	168.8%
収 入 済 額	27,930	53,581	70,844	41,358	69,814	28,456	168.8%
収 入 率	対予算	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	—	—
	対調定	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	—	—

※ 株式等譲渡所得割交付金は、県税として徴収された株式等譲渡所得割の59.4%の額を、個人県民税の納付額に応じて交付されるものです。

収入済額は6,981万4千円で、前年度より2,845万6千円増加しています。

第6款 法人事業税交付金

(単位：千円)

区分 \ 年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	比較増減	前年度対比
予 算 現 額	—	107,836	194,494	202,084	192,268	△ 9,816	95.1%
調 定 額	—	107,836	194,494	202,084	192,268	△ 9,816	95.1%
収 入 済 額	—	107,836	194,494	202,084	192,268	△ 9,816	95.1%
収 入 率	対予算	—	100.0%	100.0%	100.0%	—	—
	対調定	—	100.0%	100.0%	100.0%	—	—

収入済額は1億9,226万8千円で、前年度より981万6千円減少しています。

第7款 地方消費税交付金

(単位：千円)

区分 \ 年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	比較増減	前年度対比
予 算 現 額	1,712,277	2,106,901	2,300,470	2,405,075	2,397,756	△ 7,319	99.7%
調 定 額	1,712,277	2,106,901	2,300,470	2,405,075	2,397,756	△ 7,319	99.7%
収 入 済 額	1,712,277	2,106,901	2,300,470	2,405,075	2,397,756	△ 7,319	99.7%
収 入 率	対予算	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	—	—
	対調定	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	—	—

※ 地方消費税交付金は、県税として徴収された地方消費税の2分の1相当額が交付されるものです。

収入済額は23億9,775万6千円で、前年度より731万9千円減少しています。

第8款 ゴルフ場利用税交付金

(単位：千円)

区分 \ 年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	比較増減	前年度 対比
予 算 現 額	37,110	32,886	36,841	37,718	37,585	△ 133	99.6%
調 定 額	37,110	32,886	36,841	37,718	37,585	△ 133	99.6%
収 入 済 額	37,110	32,886	36,841	37,718	37,585	△ 133	99.6%
収 入 率	対予算	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	—	—
	対調定	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	—	—

※ ゴルフ場利用税交付金は、県税として徴収されたゴルフ場利用税の10分の7相当額が交付されるものです。

収入済額は3,758万5千円で、前年度より13万3千円減少しています。

第9款 環境性能割交付金

(単位：千円)

区分 \ 年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	比較増減	前年度 対比
予 算 現 額	16,517	33,062	35,709	34,347	43,124	8,777	125.6%
調 定 額	16,517	33,062	35,709	34,347	43,124	8,777	125.6%
収 入 済 額	16,517	33,062	35,709	34,347	43,124	8,777	125.6%
収 入 率	対予算	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	—	—
	対調定	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	—	—

※環境性能割交付金は、税制改正に伴い令和元年10月から交付されました。

収入済額は4,312万4千円で、前年度より877万7千円増加しています。

第10款 地方特例交付金

(単位：千円)

区分 \ 年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	比較増減	前年度 対比
予 算 現 額	423,216	118,231	244,033	117,869	119,044	1,175	101.0%
調 定 額	423,216	118,231	244,033	117,869	119,044	1,175	101.0%
収 入 済 額	423,216	118,231	244,033	117,869	119,044	1,175	101.0%
収 入 率	対予算	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	—	—
	対調定	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	—	—

※ 地方特例交付金は、住宅借入金等特別税額控除による減収に伴う交付金です。

収入済額は1億1,904万4千円で、前年度より117万5千円増加しています。

第 11 款 地方交付税

(単位：千円)

年度 区分		令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	比較増減	前年度 対比
予 算 現 額		11,035,133	10,938,127	12,624,736	12,530,742	12,182,458	△ 348,284	97.2%
調 定 額		11,035,133	10,938,127	12,624,736	12,530,742	12,182,458	△ 348,284	97.2%
収 入 済 額		11,035,133	10,938,127	12,624,736	12,530,742	12,182,458	△ 348,284	97.2%
収 入 率	対予算	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	—	—
	対調定	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	—	—

※ 地方交付税は、標準的な必要額（基準財政需要額）と標準的な収入（基準財政収入額）を算出し、不足が生じる場合に所得税等の国税の一定割合を財源として交付されるものです。

収入済額は 121 億 8,245 万 8 千円で、前年度より 3 億 4,828 万 4 千円減少しています。

内訳は、普通地方交付税 114 億 4,845 万 5 千円、特別地方交付税 7 億 3,400 万 3 千円となっています。

第 12 款 交通安全対策特別交付金

(単位：千円)

年度 区分		令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	比較増減	前年度 対比
予 算 現 額		12,882	14,735	14,134	12,880	11,451	△ 1,429	88.9%
調 定 額		12,882	14,735	14,134	12,962	11,451	△ 1,511	88.3%
収 入 済 額		12,882	14,735	14,134	12,962	11,451	△ 1,511	88.3%
収 入 率	対予算	100.0%	100.0%	100.0%	100.6%	100.0%	△ 0.6ポイント	—
	対調定	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	—	—

※ 交通安全対策特別交付金は、交通安全施設の設置及び管理に要する経費に充てるため、交通反則金を財源として交付されるものです。

収入済額は 1,145 万 1 千円で、前年度より 151 万 1 千円減少しています。

第 13 款 分担金及び負担金

(単位：千円)

年度 区分		令和元年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	比較増減	前年度 対比
予 算 現 額		475,815	384,666	473,910	541,235	421,423	△ 119,812	77.9%
調 定 額		484,415	277,910	287,715	496,012	466,094	△ 29,917	94.0%
収 入 済 額		482,546	276,717	286,498	494,183	464,370	△ 29,812	94.0%
不 納 欠 損 額		233	—	232	—	240	240	—
収 入 未 済 額		1,635	1,193	984	1,829	1,484	△ 344	81.1%
収 入 率	対予算	101.4%	71.9%	60.5%	91.3%	110.2%	18.9ポイント	—
	対調定	99.6%	99.6%	99.6%	99.6%	99.6%	△ 0.0ポイント	—

※ 分担金負担金は、特定の事業に要する経費に充てるため、当該事業によって受益を受けるものからその受益の限度において徴収するものです。

収入済額は４億 6,437 万円で、前年度より 2,981 万 2 千円減少しています。

収入未済額は民生費負担金の 124 万 8 千円が主なものです。

第 14 款 使用料及び手数料

(単位：千円)

年度 区分		令和元年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	比較増減	前年度 対比
予 算 現 額		331,332	300,413	264,552	302,160	297,800	△ 4,360	98.6%
調 定 額		340,794	306,184	283,360	311,044	306,303	△ 4,741	98.5%
収 入 済 額		340,225	305,567	282,583	309,975	305,465	△ 4,509	98.5%
不 納 欠 損 額		—	—	14	14	1	△ 13	—
収 入 未 済 額		569	617	762	1,055	836	△ 218	79.3%
収 入 率	対予算	102.7%	101.7%	106.8%	102.6%	102.6%	△ 0.0ポイント	—
	対調定	99.8%	99.8%	99.7%	99.7%	99.7%	0.1ポイント	—

収入済額は３億 546 万 5 千円で、前年度より 450 万 9 千円減少しています。

各施設などの使用料及び各証明手数料等であり、主なものとして使用料では、住宅使用料 5,514 万 2 千円、教育使用料 2,296 万 6 千円で、手数料では、総務手数料 4,297 万 7 千円、衛生手数料 1 億 1,449 万 2 千円です。

収入未済額は、住宅使用料の 82 万 5 千円が主なものです。

第 15 款 国庫支出金

(単位：千円)

年度 区分		令和元年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	比較増減	前年度 対比
予 算 現 額		4,382,597	16,890,885	9,000,336	6,887,745	6,789,268	△ 98,477	98.6%
調 定 額		4,211,471	15,759,999	8,570,537	6,492,363	6,284,047	△ 208,316	96.8%
収 入 済 額		4,211,471	15,759,999	8,570,537	6,492,363	6,284,047	△ 208,316	96.8%
収 入 未 済 額		—	—	—	—	—	—	—
収 入 率	対予算	96.1%	93.3%	95.2%	94.3%	92.6%	△ 1.7ポイント	—
	対調定	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	—	—

収入済額は 62 億 8,404 万 7 千円で、前年度より 2 億 831 万 6 千円減少しています。

主なものとして、国庫負担金では民生費国庫負担金 31 億 3,051 万 6 千円、国庫補助金では総務費国庫補助金 15 億 6,437 万 2 千円と土木費国庫補助金 6 億 1,498 万 8 千円です。

第 16 款 県支出金

(単位：千円)

年度 区分		令和元年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	比較増減	前年度 対比
予 算 現 額		2,227,494	2,643,833	3,108,961	3,273,070	2,799,399	△ 473,671	85.5%
調 定 額		2,255,265	2,415,634	2,395,627	2,876,215	2,810,002	△ 66,213	97.7%
収 入 済 額		2,255,265	2,415,634	2,395,627	2,876,215	2,810,002	△ 66,213	97.7%
収 入 未 済 額		—	—	—	—	—	—	—
収 入 率	対予算	101.2%	91.4%	77.1%	87.9%	100.4%	12.5ポイント	—
	対調定	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	—	—

収入済額は 28 億 1,000 万 2 千円で、前年度より 6,621 万 3 千円減少しています。

内訳は、県負担金 14 億 1,880 万円、県補助金 11 億 6,829 万 1 千円、県委託金 2 億 2,291 万円です。

第 17 款 財産収入

(単位：千円)

年度 区分		令和元年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	比較増減	前年度 対比
予 算 現 額		79,926	65,419	76,191	60,045	56,571	△ 3,474	94.2%
調 定 額		86,667	67,033	80,560	78,484	60,502	△ 17,982	77.1%
収 入 済 額		86,667	67,033	80,560	78,484	60,502	△ 17,982	77.1%
不 納 欠 損 額		—	—	—	—	—	—	—
収 入 未 済 額		—	—	—	—	—	—	—
収 入 率	対予算	108.4%	102.5%	105.7%	130.7%	106.9%	△ 23.8ポイント	—
	対調定	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	—	—

収入済額 6,050 万 2 千円で、前年度より 1,798 万 2 千円減少しています。内訳は、財産運用収入 4,554 万 1 千円、財産売払収入 1,496 万円です。

第 18 款 寄附金

(単位：千円)

年度 区分		令和元年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	比較増減	前年度 対比
予 算 現 額		985,123	1,080,873	824,654	641,803	600,525	△ 41,278	93.6%
調 定 額		985,123	1,080,874	824,657	641,803	600,525	△ 41,278	93.6%
収 入 済 額		985,123	1,080,874	824,657	641,803	600,525	△ 41,278	93.6%
収 入 率	対予算	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	—	—
	対調定	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	—	—

収入済額は 6 億 52 万 5 千円で、前年度より 4,127 万 8 千円減少しています。

第 19 款 繰入金

(単位：千円)

年度 区分		令和元年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	比較増減	前年度 対比
予 算 現 額		2,071,045	2,100,716	1,899,907	1,876,560	1,639,369	△ 237,191	87.4%
調 定 額		1,367,668	2,097,158	1,863,799	1,866,360	1,632,590	△ 233,769	87.5%
収 入 済 額		1,367,668	2,097,158	1,863,799	1,866,360	1,632,590	△ 233,769	87.5%
収 入 率	対予算	66.0%	99.8%	98.1%	99.5%	99.6%	0.1ポイント	—
	対調定	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	—	—

収入済額は 16 億 3,259 万円で、前年度より 2 億 3,376 万 9 千円減少しています。

基金繰入金のうち主なものは、財政調整基金 6 億 6,953 万円、ふるさと寄附基金 5 億 9,000 万

円、地域振興基金 1 億 2,850 万円です。

第 20 款 繰越金

(単位：千円)

区分 \ 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	比較増減	前年度 対比
予 算 現 額	770,799	811,718	882,330	1,194,836	1,495,186	300,350	125.1%
調 定 額	770,799	811,718	882,330	1,194,836	1,497,482	302,645	125.3%
収 入 済 額	770,799	811,718	882,330	1,194,836	1,497,482	302,645	125.3%
収 入 率	対予算	100.0%	100.0%	100.0%	100.2%	—	—
	対調定	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	—	—

収入済額は 14 億 9,748 万 2 千円で、前年度より 3 億 264 万 5 千円増加しています。

内訳は、前年度からの繰越金 13 億 3,231 万 2 千円、繰越明許費 1 億 2,816 万 7 千円、事故繰越し 3,700 万 3 千円です。

第 21 款 諸収入

(単位：千円)

区分 \ 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	比較増減	前年度 対比
予 算 現 額	1,350,069	2,608,109	2,892,686	3,266,200	3,551,130	284,930	108.7%
調 定 額	1,582,139	2,823,329	3,113,744	3,464,997	3,232,704	△ 232,293	93.3%
収 入 済 額	1,377,525	2,634,180	2,933,165	3,291,412	3,078,725	△ 212,687	93.5%
不 納 欠 損 額	12,765	10,141	5,593	17,245	362	△ 16,883	2.1%
収 入 未 済 額	191,848	179,008	174,985	156,338	153,617	△ 2,721	98.3%
収 入 率	対予算	102.0%	101.4%	100.8%	86.7%	△ 14.1ポイント	—
	対調定	87.1%	93.3%	94.2%	95.2%	0.2ポイント	—

収入済額は 30 億 7,872 万 5 千円で、前年度より 2 億 1,268 万 7 千円減少しています。

主なものは、貸付金元利収入 22 億 6,245 万 8 千円、雑入 8 億 580 万 6 千円です。

収入未済額は 1 億 5,361 万 7 千円で、民生費雑入 1 億 5,130 万 7 千円が主なものです。

不納欠損額は 36 万 2 千円で、前年度より 1,688 万 3 千円の減少となっています。

第 22 款 市債

(単位：千円)

年度 区分		令和元年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	比較増減	前年度 対比
予 算 現 額		4,784,491	6,266,422	5,174,696	3,840,800	6,137,112	2,296,312	159.8%
調 定 額		4,708,091	4,946,022	3,997,496	2,574,800	5,351,512	2,776,712	207.8%
収 入 済 額		4,708,091	4,946,022	3,997,496	2,574,800	5,351,512	2,776,712	207.8%
収 入 率	対予算	98.4%	78.9%	77.3%	67.0%	87.2%	20.2ポイント	—
	対調定	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	—	—

収入済額は 53 億 5,151 万 2 千円で、前年度より 27 億 7,671 万 2 千円増加しています。

また、当年度末の一般会計市債残高は 361 億 7,674 万 9 千円です。

2 歳 出

(1) 歳出予算の執行状況

歳出の決算状況は、次表のとおりです。

(単位：千円)

年度 区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	比較増減	前年度 対比
予 算 現 額	43,561,978	58,819,539	52,117,118	49,614,214	51,697,793	2,083,579	104.2%
支 出 済 額	42,166,412	55,408,834	48,838,392	46,639,766	49,287,216	2,647,450	105.7%
執 行 率	96.8%	94.2%	93.7%	94.0%	95.3%	1.3ポイント	—
翌年度繰越額	774,539	2,935,118	2,748,214	2,110,793	1,714,234	△ 396,559	81.2%
不 用 額	621,026	475,586	530,511	863,654	696,342	△ 167,312	80.6%

当年度歳出決算額の予算現額に対する執行率は 95.3%となっています。前年度より 1.3 ポイント上昇しています。

(2) 款別歳出決算の状況

款別歳出決算の状況は、次表のとおりです。

(単位：千円)

年度 款別	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	前年度比較	
	支出済額	支出済額	支出済額	支出済額	支出済額	比較増減	前年度 対比
議 会 費	236,397	227,695	223,883	231,072	223,448	△ 7,623	96.7%
総 務 費	5,483,683	15,561,376	8,434,270	6,864,355	6,509,000	△ 355,354	94.8%
民 生 費	13,123,471	13,106,811	15,626,634	14,493,837	16,910,958	2,417,121	116.7%
衛 生 費	3,842,871	5,028,146	2,835,699	2,989,302	2,936,369	△ 52,933	98.2%
労 働 費	60,625	85,098	59,056	59,278	59,181	△ 96	99.8%
農 林 水 産 業 費	1,604,846	1,511,433	1,408,370	1,459,839	1,577,211	117,372	108.0%
商 工 費	1,608,467	4,461,335	3,802,002	4,031,748	3,256,806	△ 774,941	80.8%
土 木 費	5,400,844	4,934,215	6,701,495	4,759,341	5,225,919	466,577	109.8%
消 防 費	1,465,097	1,491,834	1,444,557	1,429,147	1,443,980	14,832	101.0%
教 育 費	3,999,036	3,835,613	3,073,675	4,377,724	4,950,562	572,838	113.1%
災 害 復 旧 費	64,212	92,664	69,214	453,460	455,596	2,136	100.5%
公 債 費	5,276,859	5,072,611	5,159,534	5,490,658	5,738,179	247,521	104.5%
予 備 費	—	—	—	—	—	—	—
合 計	42,166,412	55,408,834	48,838,392	46,639,766	49,287,216	2,647,450	105.7%

(3) 款別決算概要

各款の決算概要は次のとおりです。

第1款 議会費

(単位：千円)

区分 \ 年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	比較増減	前年度 対比
予 算 現 額	239,247	232,887	227,435	235,154	227,316	△ 7,838	96.7%
支 出 済 額	236,397	227,695	223,883	231,072	223,448	△ 7,623	96.7%
執 行 率	98.8%	97.8%	98.4%	98.3%	98.3%	0.0ポイント	—
翌年度繰越額	—	—	—	—	—	—	—
不 用 額	2,849	5,191	3,551	4,081	3,867	△ 214	94.7%

支出済額は2億2,344万8千円で、前年度より762万3千円減少しています。執行率は98.3%で、前年度と同様です。

支出済額の主なものは、議員報酬8,786万7千円です。

第2款 総務費

(単位：千円)

区分 \ 年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	比較増減	前年度 対比
予 算 現 額	5,543,688	15,616,420	8,493,064	6,964,269	6,599,747	△ 364,522	94.8%
支 出 済 額	5,483,683	15,561,376	8,434,270	6,864,355	6,509,000	△ 355,354	94.8%
執 行 率	98.9%	99.6%	99.3%	98.6%	98.6%	0.0ポイント	—
翌年度繰越額	—	1,133	4,587	26,059	13,699	△ 12,360	52.6%
不 用 額	60,004	53,910	54,206	73,854	77,047	3,192	104.3%

支出済額は65億900万円で、前年度より3億5,535万4千円減少しています。執行率は98.6%で、前年度と同様です。

支出済額の主なものは総務管理費57億7,441万4千円です。

第3款 民生費

(単位：千円)

区分 \ 年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	比較増減	前年度 対比
予 算 現 額	13,223,979	13,212,282	15,935,038	14,757,186	17,159,077	2,401,891	116.3%
支 出 済 額	13,123,471	13,106,811	15,626,634	14,493,837	16,910,958	2,417,121	116.7%
執 行 率	99.2%	99.2%	98.1%	98.2%	98.6%	0.4ポイント	—
翌年度繰越額	35,777	—	173,691	34,363	158,730	124,367	—
不 用 額	64,730	105,470	134,712	228,985	89,388	△ 139,597	39.0%

支出済額は169億1,095万8千円で、前年度より24億1,712万1千円増加しています。執行率は98.6%で、前年度より0.4ポイント上昇しています。

支出済額の主なものは、社会福祉費91億815万6千円、児童福祉費70億2,624万6千円です。

第4款 衛生費

(単位：千円)

区分 \ 年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	比較増減	前年度 対比
予 算 現 額	3,878,253	5,065,769	2,875,283	3,033,052	2,994,466	△ 38,586	98.7%
支 出 済 額	3,842,871	5,028,146	2,835,699	2,989,302	2,936,369	△ 52,933	98.2%
執 行 率	99.1%	99.3%	98.6%	98.6%	98.1%	△ 0.5ポイント	—
翌年度繰越額	—	—	—	—	—	—	—
不 用 額	35,381	37,622	39,583	43,749	58,096	14,347	132.8%

支出済額は29億3,636万9千円で、前年度より5,293万3千円減少しています。執行率は98.1%で、前年度より0.5ポイント下降しています。

支出済額の主なものは、保健衛生費20億1,288万2千円、清掃費8億6,382万1千円です。

第5款 労働費

(単位：千円)

区分 \ 年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	比較増減	前年度 対比
予 算 現 額	61,816	87,070	60,190	60,596	60,556	△ 40	99.9%
支 出 済 額	60,625	85,098	59,056	59,278	59,181	△ 96	99.8%
執 行 率	98.1%	97.7%	98.1%	97.8%	97.7%	△ 0.1ポイント	—
翌年度繰越額	—	—	—	—	—	—	—
不 用 額	1,190	1,971	1,133	1,317	1,374	56	104.3%

支出済額は5,918万1千円で、前年度より9万6千円減少しています。執行率は97.7%で、前年度より0.1ポイント下降しています。

支出済額の主なものは、労働諸費5,918万1千円で、そのうち5,000万円は市内勤労者の生活安定と福祉向上に資するために長野県労働金庫が行う融資に対する預託金です。

第6款 農林水産業費

(単位：千円)

区分 \ 年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	比較増減	前年度 対比
予 算 現 額	1,644,384	1,566,713	1,540,321	1,500,105	1,685,768	185,663	112.4%
支 出 済 額	1,604,846	1,511,433	1,408,370	1,459,839	1,577,211	117,372	108.0%
執 行 率	97.6%	96.5%	91.4%	97.3%	93.6%	△ 3.7ポイント	—
翌年度繰越額	6,270	20,027	94,186	6,165	65,172	59,007	1057.1%
不 用 額	33,267	35,252	37,764	34,100	43,384	9,283	127.2%

支出済額は15億7,721万1千円で、前年度より1億1,737万2千円増加しています。執行率は93.6%で、前年度より3.7ポイント下降しています。

支出済額の主なものは、農業費7億544万7千円、耕地費4億5,104万3千円です。

翌年度繰越額は6,517万2千円で農村整備事業の繰越明許費です。

第7款 商工費

(単位：千円)

年度 区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	比較増減	前年度 対比
予 算 現 額	1,625,248	4,485,366	4,167,375	4,196,732	3,988,776	△ 207,956	95.0%
支 出 済 額	1,608,467	4,461,335	3,802,002	4,031,748	3,256,806	△ 774,941	80.8%
執 行 率	99.0%	99.5%	91.2%	96.1%	81.6%	△ 14.5ポイント	—
翌 年 度 繰 越 額	—	—	348,404	—	707,017	707,017	—
不 用 額	16,780	24,030	16,968	164,983	24,952	△ 140,031	15.1%

支出済額は32億5,680万6千円で、前年度より7億7,494万1千円減少しています。執行率は81.6%で前年度より14.5ポイント下降しています。

支出済額の主なものは、商工振興費の25億9,380万4千円です。このうち、市制度資金貸付事業費が22億8,498万6千円で、工業振興事業が1億9,445万7千円、新型コロナウイルス感染症対策事業が4,716万4千円となっています。

翌年度繰越額は7億701万7千円で、その内訳として商工費の6億7,579万3千円の繰越明許費、3,122万4千円の事故繰越です。

第8款 土木費

(単位：千円)

年度 区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	比較増減	前年度 対比
予 算 現 額	5,616,908	7,535,222	7,290,644	5,507,430	5,606,510	99,080	101.8%
支 出 済 額	5,400,844	4,934,215	6,701,495	4,759,341	5,225,919	466,577	109.8%
執 行 率	96.2%	65.5%	91.9%	86.4%	93.2%	6.8ポイント	—
翌 年 度 繰 越 額	155,432	2,549,535	541,184	682,670	340,877	△ 341,793	49.9%
不 用 額	60,632	51,471	47,964	65,418	39,713	△ 25,704	60.7%

支出済額は52億2,591万9千円で、前年度より4億6,657万7千円増加しています。執行率は93.2%で、前年度より6.8ポイント上昇しています。

支出済額の主なものは都市計画費28億7,512万6千円、道路橋梁費16億8,192万6千円です。

翌年度繰越額は3億4,087万7千円です。その内訳として都市計画費では1億870万円の繰越明許費、727万5千円の事故繰越、河川費で5,617万円の事故繰越、道路橋梁費で1億5,100万円の繰越明許費、1,773万2千円の事故繰越となっています。

第9款 消防費

(単位：千円)

年度 区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	比較増減	前年度 対比
予 算 現 額	1,474,259	1,501,658	1,455,704	1,443,709	1,459,386	15,677	101.1%
支 出 済 額	1,465,097	1,491,834	1,444,557	1,429,147	1,443,980	14,832	101.0%
執 行 率	99.4%	99.3%	99.2%	99.0%	98.9%	△ 0.1ポイント	—
翌年度繰越額	—	—	—	—	—	—	—
不 用 額	9,161	9,823	11,146	14,561	15,405	844	105.8%

支出済額は14億4,398万円で、前年度より1,483万2千円増加しています。執行率は98.9%で、前年度より0.1ポイント下降しています。

支出済額の主なものは、常備消防負担金9億9,291万2千円、非常備消防費1億6,500万円です。

第10款 教育費

(単位：千円)

年度 区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	比較増減	前年度 対比
予 算 現 額	4,903,194	3,967,494	4,144,517	5,539,491	5,663,335	123,844	102.2%
支 出 済 額	3,999,036	3,835,613	3,073,675	4,377,724	4,950,562	572,838	113.1%
執 行 率	81.6%	96.7%	74.2%	79.0%	87.4%	8.4ポイント	—
翌年度繰越額	577,060	33,403	960,965	1,006,248	428,739	△ 577,509	42.6%
不 用 額	327,097	98,477	109,876	155,518	284,033	128,514	182.6%

支出済額は49億5,056万2千円で、前年度より5億7,283万8千円増加しています。執行率は87.4%で、前年度より8.4ポイント上昇しています。

支出済額の主なものは、教育総務費16億4,006万円、社会教育費9億8,620万4千円、小学校費12億768万6千円、中学校費3億8,339万円です。

翌年度繰越額は4億2,873万9千円です。この内訳は小学校費で1億8,780万7千円の繰越明許費、1億2,586万2千円の事故繰越、中学校費で1億1,507万円の繰越明許費です。

第11款 災害復旧費

(単位：千円)

年度 区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	比較増減	前年度 対比
予 算 現 額	67,006	425,632	756,552	881,945	481,507	△ 400,438	54.6%
支 出 済 額	64,212	92,664	69,214	453,460	455,596	2,136	100.5%
執 行 率	95.8%	21.8%	9.1%	51.4%	94.6%	43.2ポイント	—
翌年度繰越額	—	331,020	625,197	355,288	—	△ 355,288	—
不 用 額	2,794	1,948	62,141	73,196	25,910	△ 47,286	35.4%

支出済額は4億5,559万6千円で、前年度より213万6千円増加しています。執行率は94.6%で前年度より43.2ポイント上昇しています。

第12款 公債費

(単位：千円)

年度 区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	比較増減	前年度 対比
予 算 現 額	5,277,038	5,072,781	5,159,948	5,491,131	5,739,123	247,992	104.5%
支 出 済 額	5,276,859	5,072,611	5,159,534	5,490,658	5,738,179	247,521	104.5%
執 行 率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	0.0ポイント	—
翌年度繰越額	—	—	—	—	—	—	—
不 用 額	178	169	413	472	943	470	199.6%

支出済額は57億3,817万9千円で、前年度より2億4,752万1千円増加しています。

支出済額の内訳は、長期借入金償還元金56億5,144万7千円、長期借入金償還利子8,673万2千円です。

(記載事項なし)

【 特 別 会 計 】

特 別 会 計

1 決算収支の状況

特別会計(10 会計)の予算現額は 211 億 3,107 万 6 千円となっています。これに対する決算額は、歳入では 211 億 9,002 万円（予算現額に対する割合は 100.3%）、歳出では 208 億 671 万 6 千円（同 98.5%）で、歳入歳出差引額は 3 億 8,330 万 4 千円となっています。

特別会計の決算状況は、次表のとおりです。

(単位：千円)

区分 会計別	予算現額	歳 入		歳 出		歳入歳出 差引額
		決算額	予算対比	決算額	予算対比	
国民健康保険	9,544,097	9,593,903	100.5%	9,537,680	99.9%	56,223
後期高齢者医療	1,452,133	1,454,453	100.2%	1,420,789	97.8%	33,663
介護保険	10,114,704	10,121,514	100.1%	9,831,042	97.2%	290,472
上川手山林財産区	2,680	2,679	100.0%	1,601	59.7%	1,078
北の沢山林財産区	847	848	100.1%	270	31.9%	578
有明山林財産区	851	854	100.4%	480	56.4%	373
富士尾沢山林財産区	877	878	100.2%	512	58.5%	365
穂高山林財産区	901	902	100.1%	418	46.5%	483
産業団地造成事業	2,814	2,814	100.0%	2,753	97.9%	60
有明荘	11,172	11,172	100.0%	11,166	100.0%	5
合 計	21,131,076	21,190,020	100.3%	20,806,716	98.5%	383,304

2 会計別の概要

(1) 国民健康保険特別会計

国民健康保険特別会計の執行状況は、歳入決算額 95 億 9,390 万 3 千円（収入率 98.4%）に対し、歳出決算額は 95 億 3,768 万円（執行率 99.9%）で歳入歳出差引残額は 5,622 万 3 千円です。

収入未済額 1 億 4,990 万 5 千円の主なものは国民健康保険税 1 億 4,924 万円です。不納欠損処分は 953 万円で、主なものは一般被保険者国民健康保険税 949 万 5 千円です。

令和 6 年 3 月末の国民健康保険の加入世帯数は 1 万 2,050 世帯、被保険者数は 1 万 8,171 人で、前年同期より世帯数で 394 世帯、被保険者数で 783 人減少しました。

歳入歳出決算額の状況は、次表のとおりです。

【歳 入】

（単位：千円）

年度 区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	前年度 比較	前年度 対比
予 算 現 額	10,187,429	9,247,621	9,661,877	9,465,016	9,544,097	79,081	100.8%
調 定 額	10,504,809	9,508,847	9,894,058	9,648,836	9,753,383	104,546	101.1%
収 入 済 額	10,234,793	9,290,141	9,707,897	9,479,120	9,593,903	114,783	101.2%
対 予 算 率	100.5%	100.5%	100.5%	100.1%	100.5%	0.4ポイント	—
対 調 定 率	97.4%	97.7%	98.1%	98.2%	98.4%	0.2ポイント	—
不 納 欠 損 額	25,569	15,577	10,725	14,595	9,574	△ 5,021	65.6%
収 入 未 済 額	244,446	203,128	175,435	155,120	149,905	△ 5,215	96.6%

【歳 出】

（単位：千円）

年度 区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	前年度 比較	前年度 対比
予 算 現 額	10,187,429	9,247,621	9,661,877	9,465,016	9,544,097	79,081	100.8%
支 出 済 額	10,166,506	9,211,215	9,659,234	9,460,411	9,537,680	77,268	100.8%
執 行 率	99.8%	99.6%	100.0%	100.0%	99.9%	△ 0.1ポイント	—
翌年度繰越額	—	—	—	—	—	—	—
不 用 額	20,922	36,405	2,642	4,604	6,416	1,812	139.4%

(2) 後期高齢者医療特別会計

後期高齢者医療特別会計の執行状況は、歳入決算額 14 億 5,445 万 3 千円（収入率 99.6%）に対し、歳出決算額は 14 億 2,078 万 9 千円（執行率 97.8%）で歳入歳出差引残額は 3,366 万 3 千円です。

不納欠損処分は、普通徴収の滞納繰越保険料 81 万 4 千円です。

令和 6 年 3 月末の加入状況は、被保険者数 1 万 7,846 人で、安曇野市人口 9 万 5,953 人に占める加入割合は 18.6%です。

歳入歳出決算額の状況は、次表のとおりです。

【歳 入】

(単位：千円)

年度 区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	前年度 比較	前年度 対比
予 算 現 額	1,229,773	1,291,096	1,299,309	1,382,616	1,452,133	69,517	105.0%
調 定 額	1,240,641	1,303,294	1,319,336	1,389,059	1,459,574	70,514	105.1%
収 入 済 額	1,236,239	1,298,830	1,313,945	1,384,470	1,454,453	69,982	105.1%
対 予 算 率	100.5%	100.6%	101.1%	100.1%	100.2%	0.1ポイント	—
対 調 定 率	99.6%	99.7%	99.6%	99.7%	99.6%	△ 0.1ポイント	—
不 納 欠 損 額	571	257	328	416	814	398	195.6%
収 入 未 済 額	3,830	4,206	5,062	4,172	4,306	133	103.2%

【歳 出】

(単位：千円)

年度 区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	前年度 比較	前年度 対比
予 算 現 額	1,229,773	1,291,096	1,299,309	1,382,616	1,452,133	69,517	105.0%
支 出 済 額	1,208,297	1,273,151	1,285,354	1,350,288	1,420,789	70,501	105.2%
執 行 率	98.3%	98.6%	98.9%	97.7%	97.8%	0.1ポイント	—
翌年度繰越額	—	—	—	—	—	—	—
不 用 額	21,475	17,944	13,954	32,327	31,343	△ 984	97.0%

(3) 介護保険特別会計

介護保険特別会計の執行状況は、歳入決算額 101 億 2,151 万 4 千円（収入率 99.9%）に対し、歳出決算額は 98 億 3,104 万 2 千円（執行率 97.2%）で、歳入歳出差引残額は 2 億 9,047 万 2 千円です。

収入未済額は、介護保険料普通徴収の現年度分 414 万 3 千円、滞納繰越分 547 万 8 千円から特別徴収の還付未済額 151 万 2 千円を差し引いたものです。不納欠損処分は、滞納繰越分保険料 61 万 7 千円です。

当年度末の第 1 号被保険者における要介護・要支援認定者は 5,490 人で前年より 44 人（0.8%）増加しています。

歳入歳出決算額の状況は、次表のとおりです。

【歳 入】

（単位：千円）

年度 区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	前年度 比較	前年度 対比
予 算 現 額	9,337,466	9,544,702	9,825,896	9,919,722	10,114,704	194,982	102.0%
調 定 額	9,327,679	9,562,630	9,851,391	9,937,136	10,130,241	193,105	101.9%
収 入 済 額	9,311,519	9,549,123	9,838,844	9,925,408	10,121,514	196,106	102.0%
対 予 算 率	99.7%	100.0%	100.1%	100.1%	100.1%	0.0ポイント	—
対 調 定 率	99.8%	99.9%	99.9%	99.9%	99.9%	0.0ポイント	—
不 納 欠 損 額	1,340	1,268	2,071	2,947	617	△ 2,330	20.9%
収 入 未 済 額	14,819	12,237	10,475	8,780	8,109	△ 671	92.4%

【歳 出】

（単位：千円）

年度 区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	前年度 比較	前年度 対比
予 算 現 額	9,337,466	9,544,702	9,825,896	9,919,722	10,114,704	194,982	102.0%
支 出 済 額	9,166,933	9,402,737	9,602,227	9,700,938	9,831,042	130,103	101.3%
執 行 率	98.2%	98.5%	97.7%	97.8%	97.2%	△ 0.6ポイント	—
翌年度繰越額	—	—	—	—	—	—	—
不 用 額	170,532	141,964	223,668	218,783	283,661	64,878	129.7%

(4) 上川手山林財産区特別会計

上川手山林財産区特別会計の執行状況は、歳入決算額 267 万 9 千円（収入率 100.0%）に対し、歳出決算額は 160 万 1 千円（執行率 59.7%）で歳入歳出差引残額は 107 万 8 千円です。

歳入歳出決算額の状況は、次表のとおりです。

【歳 入】

（単位：千円）

年度 区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	前年度 比較	前年度 対比
予 算 現 額	2,828	2,901	2,574	2,811	2,680	△ 131	95.3%
調 定 額	2,831	2,903	2,572	2,810	2,679	△ 131	95.3%
収 入 済 額	2,831	2,903	2,572	2,810	2,679	△ 131	95.3%
対 予 算 率	100.1%	100.1%	100.0%	100.0%	100.0%	0.0 ^ホ イト	—
対 調 定 率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	—	—
不 納 欠 損 額	—	—	—	—	—	—	—
収 入 未 済 額	—	—	—	—	—	—	—

【歳 出】

（単位：千円）

年度 区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	前年度 比較	前年度 対比
予 算 現 額	2,828	2,901	2,574	2,811	2,680	△ 131	95.3%
支 出 済 額	1,256	1,653	1,082	1,455	1,601	145	110.0%
執 行 率	44.4%	57.0%	42.1%	51.8%	59.7%	7.9 ^ホ イト	—
翌年度繰越額	—	—	—	—	—	—	—
不 用 額	1,571	1,247	1,491	1,355	1,078	△ 276	79.6%

(5) 北の沢山林財産区特別会計

北の沢山林財産区特別会計の執行状況は、歳入決算額 84 万 8 千円（収入率 100.0%）に対し、歳出決算額は 27 万円（執行率 31.9%）で歳入歳出差引残額は 57 万 8 千円です。

歳入歳出決算額の状況は、次表のとおりです。

【歳 入】

（単位：千円）

年度 区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	前年度 比較	前年度 対比
予 算 現 額	2,826	1,039	911	1,313	847	△ 466	64.5%
調 定 額	2,856	1,069	911	1,314	848	△ 466	64.5%
収 入 済 額	2,856	1,069	911	1,314	848	△ 466	64.5%
対 予 算 率	101.1%	103.0%	100.1%	100.1%	100.1%	0.0 ^ホ イト	—
対 調 定 率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	—	—
不 納 欠 損 額	—	—	—	—	—	—	—
収 入 未 済 額	—	—	—	—	—	—	—

【歳 出】

（単位：千円）

年度 区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	前年度 比較	前年度 対比
予 算 現 額	2,826	1,039	911	1,313	847	△ 466	64.5%
支 出 済 額	1,856	644	255	625	270	△ 355	43.1%
執 行 率	65.7%	62.1%	28.1%	47.7%	31.9%	△ 15.8 ^ホ イト	—
翌年度繰越額	—	—	—	—	—	—	—
不 用 額	969	394	655	687	576	△ 110	84.0%

(6) 有明山林財産区特別会計

有明山林財産区特別会計の執行状況は、歳入決算額 85 万 4 千円（収入率 100.0%）に対し、歳出決算額は 48 万円（執行率 56.4%）で歳入歳出差引残額は 37 万 3 千円です。

歳入歳出決算額の状況は、次表のとおりです。

【歳 入】

（単位：千円）

年度 区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	前年度 比較	前年度 対比
予 算 現 額	3,891	1,203	905	8,720	851	△ 7,869	9.8%
調 定 額	3,886	1,204	905	8,721	854	△ 7,867	9.8%
収 入 済 額	3,886	1,204	905	8,721	854	△ 7,867	9.8%
対 予 算 率	99.9%	100.1%	100.0%	100.0%	100.4%	0.4ポイント	—
対 調 定 率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	—	—
不 納 欠 損 額	—	—	—	—	—	—	—
収 入 未 済 額	—	—	—	—	—	—	—

【歳 出】

（単位：千円）

年度 区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	前年度 比較	前年度 対比
予 算 現 額	3,891	1,203	905	8,720	851	△ 7,869	9.8%
支 出 済 額	2,984	580	199	8,178	480	△ 7,697	5.9%
執 行 率	76.7%	48.3%	22.0%	93.8%	56.4%	△ 37.4ポイント	—
翌年度繰越額	—	—	—	—	—	—	—
不 用 額	906	622	705	541	370	△ 171	68.4%

(7) 富士尾沢山林財産区特別会計

富士尾沢山林財産区特別会計の執行状況は、歳入決算額 87 万 8 千円（収入率 100.0%）に対し、歳出決算額は 51 万 2 千円（執行率 58.5%）で歳入歳出差引残額は 36 万 5 千円です。

歳入歳出決算額の状況は、次表のとおりです。

【歳 入】

（単位：千円）

年度 区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	前年度 比較	前年度 対比
予 算 現 額	1,247	1,011	932	1,123	877	△ 246	78.1%
調 定 額	1,243	1,013	934	1,123	878	△ 245	78.2%
収 入 済 額	1,243	1,013	934	1,123	878	△ 245	78.2%
対 予 算 率	99.7%	100.2%	100.3%	100.1%	100.2%	0.1ポイント	—
対 調 定 率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	—	—
不 納 欠 損 額	—	—	—	—	—	—	—
収 入 未 済 額	—	—	—	—	—	—	—

【歳 出】

（単位：千円）

年度 区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	前年度 比較	前年度 対比
予 算 現 額	1,247	1,011	932	1,123	877	△ 246	78.1%
支 出 済 額	553	400	231	563	512	△ 51	90.9%
執 行 率	44.4%	39.6%	24.8%	50.2%	58.5%	8.3ポイント	—
翌年度繰越額	—	—	—	—	—	—	—
不 用 額	693	610	700	559	364	△ 194	65.1%

(8) 穂高山林財産区特別会計

穂高山林財産区特別会計の執行状況は、歳入決算額 90 万 2 千円（収入率 100.0%）に対し、歳出決算額は 41 万 8 千円（執行率 46.5%）で歳入歳出差引残額は 48 万 3 千円です。

歳入歳出決算額の状況は、次表のとおりです。

【歳 入】

（単位：千円）

年度 区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	前年度 比較	前年度 対比
予 算 現 額	1,309	1,017	771	1,063	901	△ 162	84.8%
調 定 額	1,298	1,019	772	1,064	902	△ 162	84.8%
収 入 済 額	1,298	1,019	772	1,064	902	△ 162	84.8%
対 予 算 率	99.2%	100.2%	100.2%	100.1%	100.1%	0.0ポイント	—
対 調 定 率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	—	—
不 納 欠 損 額	—	—	—	—	—	—	—
収 入 未 済 額	—	—	—	—	—	—	—

【歳 出】

（単位：千円）

年度 区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	前年度 比較	前年度 対比
予 算 現 額	1,309	1,017	771	1,063	901	△ 162	84.8%
支 出 済 額	576	544	303	454	418	△ 35	92.1%
執 行 率	44.1%	53.5%	39.3%	42.8%	46.5%	3.7ポイント	—
翌年度繰越額	—	—	—	—	—	—	—
不 用 額	732	472	467	608	482	△ 126	79.3%

(9) 産業団地造成事業特別会計

産業団地造成事業特別会計の執行状況は、歳入決算額 281 万 4 千円（収入率 100.0%）に対し、歳出決算額は 275 万 3 千円（執行率 97.9%）で、歳入歳出差引残額は 6 万円です。

【歳 入】

（単位：千円）

年度 区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	前年度 比較	前年度 対比
予 算 現 額	19,408	1,050,478	1,440,276	1,938	2,814	876	145.2%
調 定 額	19,408	1,050,478	1,440,277	1,938	2,814	876	145.2%
収 入 済 額	19,408	1,050,478	1,440,277	1,938	2,814	876	145.2%
対 予 算 率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	—	—
対 調 定 率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	—	—
不 納 欠 損 額	—	—	—	—	—	—	—
収 入 未 済 額	—	—	—	—	—	—	—

【歳 出】

（単位：千円）

年度 区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	前年度 比較	前年度 対比
予 算 現 額	19,408	1,050,478	1,440,276	1,938	2,814	876	145.2%
支 出 済 額	19,279	746,896	1,440,149	1,864	2,753	888	147.7%
執 行 率	99.3%	71.1%	100.0%	96.2%	97.9%	1.7ポイント	—
翌年度繰越額	—	303,501	—	—	—	—	—
不 用 額	128	80	126	73	60	△ 12	82.3%

(10) 有明荘特別会計

有明荘特別会計の執行状況は、歳入決算額1,117万2千円（収入率100.0%）に対し、歳出決算額は

1,116万6千円（執行率100.0%）で歳入歳出差引残額は5千円です。

歳入歳出決算額の状況は、次表のとおりです。

【歳 入】

（単位：千円）

年度 区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	前年度 比較	前年度 対比
予 算 現 額	8,031	6,639	15,150	9,671	11,172	1,501	115.5%
調 定 額	8,031	6,639	15,150	9,671	11,172	1,500	115.5%
収 入 済 額	8,031	6,639	15,150	9,671	11,172	1,500	115.5%
対 予 算 率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	0.0ポイント	—
対 調 定 率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	—	—
不 納 欠 損 額	—	—	—	—	—	—	—
収 入 未 済 額	—	—	—	—	—	—	—

【歳 出】

（単位：千円）

年度 区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	前年度 比較	前年度 対比
予 算 現 額	8,031	6,639	15,150	9,671	11,172	1,501	115.5%
支 出 済 額	8,023	6,633	15,142	9,665	11,166	1,501	115.5%
執 行 率	99.9%	99.9%	100.0%	99.9%	100.0%	0.1ポイント	—
翌年度繰越額	—	—	—	—	—	—	—
不 用 額	7	5	7	5	5	0	97.3%

(記載事項なし)

【 財 産 の 状 況 】

財産の状況

1 土地・建物

土地・建物の年度中増減及び年度末現在高の状況は、次表のとおりです。

(単位：㎡【※山林のみha】)

区 分		前年度末現在高	年度中増減	当年度末現在高
土 地		3,122,069.52	30,372.95	3,152,442.47
山 林		3,352.38	△ 0.80	3,351.58
建物	木 造	29,033.81	19.87	29,053.68
	非木造	370,155.38	△ 863.55	369,291.83
	計	399,189.19	△ 843.68	398,345.51

2 出資金等

出資金等の年度中増減及び年度末現在高の状況は、次表のとおりです。

(単位：千円)

区 分	前年度末現在高	年度中増減	当年度末現在高
株 券	78,500	—	78,500
出 資 金	268,305	—	268,305
出 捐 金	74,488	—	74,488
合 計	421,293	—	421,293

3 物権

年度末における物権の内訳は、次表のとおりです。

物 権	前年度末件数	年度中増減	当年度末件数
温 泉 権	4 件	0 件	4 件
鉱 業 権	1 件	0 件	1 件
商 標 権	8 件	0 件	8 件

【基金の運用状況】

基金の運用状況

1 金融資産

基金の年度末現在高は 215 億 9,348 万 8 千円で、前年度より 8 億 264 万 2 千円の増額となりました。

各基金の年度末現在高は、次表のとおりです。

(単位：千円)

区 分	前年度末現在高	年度中増減	当年度末現在高
財政調整基金	5,361,426	7,020	5,368,446
減債基金	3,123,608	△ 28,801	3,094,807
公共施設整備基金	4,393,193	967,379	5,360,572
地域振興基金	2,404,585	△ 124,461	2,280,124
分収造林事業基金	4,296	7	4,303
旧穂高町外 1 ヶ町一ノ沢山林組合に関する基金	99,822	△ 1,438	98,383
旧穂高町外 1 ヶ町浅川山林組合に関する基金	5,414	16	5,430
国際交流基金	16,222	△ 405	15,817
福祉基金	288,626	△ 7,017	281,609
ふるさと・水と土保全基金	41,592	0	41,592
安曇野市豊科安曇野の里基金	0	0	0
天蚕振興基金	3,838	6	3,845
三郷農林漁業体験実習館基金	0	0	0
堀金産地形成促進施設基金	7,300	493	7,794
堀金観光開発基金	81,580	△ 46,978	34,602
青少年育成基金	37	0	37
青少年交流事業支援基金	6,480	10	6,491
安曇野市文化振興基金 (R4.9.30 条例改正) (旧：博物館等における美術品取得及び特別企画展開催基金)	26,455	6,925	33,380
名誉市民田淵行男顕彰基金	1,727	2	1,729
入学準備金貸付基金 (旧奨学金基金)	92,663	1,046	93,710
霊園基金	133,995	6,385	140,380
ふるさとづくり基金	0	0	0
森林環境譲与税基金	55,256	19,977	75,233
公式スポーツ施設整備基金	273,604	459	274,064
山岳環境整備基金	39,366	△ 4,531	34,834
ふるさと寄附基金	2,466,066	5,489	2,471,555
ちくに生きものみらい基金	50,164	△ 901	49,263
土地開発基金	200,297	336	200,633

(単位：千円)

国民健康保険支払準備基金	543,874	△ 139,086	404,788
上川手山林財産区基金	13,749	1,379	15,128
北の沢山林財産区基金	11,367	142	11,509
有明山林財産区基金	33,794	396	34,191
富士尾沢山林財産区基金	3,827	422	4,249
穂高山林財産区基金	3,093	335	3,428
介護保険支払準備基金	1,003,514	138,032	1,141,547
合 計	20,790,845	802,642	21,593,488

※出納整理期間の増減を考慮して表示しています。

2 土 地

基金のうち土地の現在高は、次表のとおりです。

区 分	前年度末現在高	年度中増減	当年度末現在高
土 地 開 発 基 金	10,943㎡	—	10,943㎡
土 地 価 格	52,908千円	—	52,908千円

